

火 薬 類 消 費 計 画 書

工 事 等 の 名 称						
発 注 者						
工 期		年 月 日から		年 月 日まで		
消 費 期 間		年 月 日から		年 月 日まで・無期限		
消 費 の 方 法	火 薬 類 の 消 費 見 込 数 量 (1か月最大)					
	発 破 の 方 法	1孔当たり装薬量 (最大) kg 1回の発破孔数 (最大) 個 1日の発破回数 (最大) 回 1日の消費数量 (最大) kg 1箇月の発破日数 (最大) 回	電気 点火の方法 導火線 込物 発破予定時刻			
危 害 予 防 の 方 法	危 険 区 域 の 表 示	別図の位置に立入禁止、 発破時刻、 注意事項を表示する。				
	警 戒 員	警戒員 名を別図の位置に配置する。				
	警 報	サイレン 振鈴 呼笛によって警報する。				
	避 難 場 所	構造 位置は別図のとおり。				
	交 通 制 限 要・否	通行車両 遮断時間	定期バス 発破前	不定期自動車 分～発破後	軽車両 分	歩行者
	住 民 へ の 周 知					
防 護 措 置 要・否	ブラステングマット ブラステングシート 防爆マット たたみ ブラストフェンス 飛石防止柵 むしろ かます こも俵 その他( )を使用する。					
火 薬 類 取 扱 所	位 置	安全で湿気の少ない場所に設ける。 火工所までの距離 m				
	構 造	見張人を配置しない構造( )造り				
		見張人を配置する構造 ( )造り				
	設 備	境界柵 警戒柵 照明設備 (配線 )を設ける。				
管 理	帳簿を備え責任者を定めて、火薬類の受払い状況をその都度記録する。					
火 工 所	位 置	安全で湿気の少ない場所に設ける。 切羽までの距離 m				
	構 造	( )造りとし、作業台を設ける。				
	設 備	周囲柵 警戒柵 照明設備 (配線 )を設ける。				
	管 理	帳簿を備え責任者を定めて、火薬類の受払い状況をその都度記録する。				

